

東日本大震災チャリティコンサート

The 8th **HOLIDAY AFTERNOON SESSION**

スパニッシュ・コネクション

伊藤芳輝(Guitar) 平松加奈(Violin) 吉見征樹(Tabla)

2014年 **12月21日(日)**

開演 **14:00** 開場 **13:30** (終演 **16:30頃**)

毎日ホール

千代田区一ツ橋1-1-1

パレスサイドビル B1F

地下鉄東西線 竹橋駅 1B出口直結

前売り券：**大人3,500円 1ドリンク付 全席自由席**

大学生・院生**2,500円** 中高生**2,000円** 小学生**1,500円**

(当日は各**500円up**)

チケットのご予約はエムティ企画のHPから

<http://mtplan.jp/>



ライブハウスでの熱演を休日の午後に再現する
“Holiday Afternoon Session”

今回は、スパニッシュ・コネクションの登場です。
超絶テクニックと爆笑のステージをお見逃しなく！

大震災からの復興はまだです。
今回も収益は被災者支援団体に寄付致します。
音楽を楽しむことで被災者支援に繋がましょう。

主催：エムティ企画 <http://mtplan.jp/>

協力：毎日新聞社 毎日メディアカフェ

<http://mainichimediacafe.jp/>

裏面もご覧ください

伊藤芳輝 Yoshiteru Ito : Guitarist, Composer, Arranger

10才よりクラシックギターを始める。フラメンコ、ボサノバ、ジャズ、クラシックなどあらゆるジャンルの音楽のガットギターのスタイルを研究。

2000年、自己のユニット SPANISH CONNECTIONを結成、フラメンコ音楽をコアに置きつつも、ジャズ、民族音楽などのエッセンスを織りぜ、独特のオリジナリティーを発揮する。2014までに10枚のアルバムをリリース。

2012年、バイオリニストYuiとクラシックデュオ、『Hyclad』を結成。2枚のアルバムをリリース。クラシック音楽にエスニックテイストを盛り込んだ弦のサウンドが話題沸騰中。

Spanish Connection、Hyclad、ソロギターでの全国に渡るライブ活動と共に、スタジオワークなど、多方面にわたってのアーティストのサポート、作曲、アレンジ、プロデュースを手がける。

2006年10月 NHK総合テレビ土曜ドラマ「魂萌え！」(原作:桐野夏生)の音楽を全編担当。番組は放送文化基金賞ドラマ番組賞、ATP賞を受賞。

NHK教育テレビ50周年記念企画として2009年10月より放送された三谷幸喜脚色による連続人形活劇「新・三銃士」の音楽を全編担当。

朗読活劇「レチタカルダ」の作曲及び音楽監督。

2012年4月よりNHK「趣味の園芸」の音楽担当。朗読活劇「レチタカルダ」の音楽を全編担当。

2013年10月NHK千葉支局開局記念番組 BSプレミアム ドラマ「菜の花ラインに乗りかえて」音楽担当。

平松加奈 Kana Hiramatsu : violin ヴァイオリン

大阪府出身。4才よりヴァイオリンを始める。

クラシックで培った卓越したテクニックを軸に、豊かな音色と個性的な即興を表現の身上としたジプシージャズスタイルの演奏で多くのファンを魅了する。

フラメンコ音楽を中心にインド、アラブ系ワールドミュージックやラテンジャズのコンサート、スタジオワーク、TVや映画音楽制作に数多く参加。

桑名正博をはじめ、数多くのアーティストのサポートメンバーとしてコンサート、CDレコーディングに参加。国内外のジャズフェスティバルやフランス等での海外公演も数多く行っている。

2000年 フラメンコギターの伊藤芳輝・タブラの吉見征樹と共に「スパニッシュ・コネクション」を結成。

2008年 初のリーダーバンド「平松加奈 con Armada」を立ち上げ、精力的に活動中。

フラメンコ、ジャズ界の精鋭メンバー達と新たなヴァイオリンサウンドを展開している。

2010年に1stアルバム「Violin toca Flamenco」をリリース。

吉見征樹 Masaki Yoshimi : tabla タブラ

1984年 タブラを始める。

1985年 幅広い音楽修行の為ニューヨークに渡る。

1987年よりインドはムンバイにてタブラの大御所ウスタッド・アラ・ラカ・カーン氏と、その息子ウスタッド・ザキール・フセイン氏に師事。

タブラの可能性を追求する為、インド古典音楽はもとより、あらゆるジャンルの音楽家・ダンサー・アーティストなどとの共演、ミュージカル、ファッションショー、演劇などの音楽を手掛け、またTV・ラジオのCM、テーマ曲、映画、CD等のスタジオ録音など数多く携わっており、国内外を問わず精力的にセッションを続けている。

インプロヴィゼーションを得意とし、どのようなセッションにおいても自在に絡みつくその演奏は太鼓でありながらもメロディアスであり、タブラであらゆるジャンルとの共演をこなす貴重な存在である。

〈タブラについて〉

両面太鼓を半分に切って並べた北インドの伴奏打楽器。

高音を出す木製の太鼓と低音を出す金属製の太鼓の二つをセットにして左右の手の技巧を駆使します。どちらも山羊の皮を張り、表面にマンガンをでんぷんで煉ったものを円状に塗りその効果によって音色のヴァリエーションや余韻を出します。